

あしきた町議会だより

うたせ

第26号

平成23年
8月12日発行

発行／熊本県芦北町議会 編集／議会広報特別委員会 TEL(0966)82-2511 FAX(0966)82-2894



- 6月定例会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2
- 補正予算の主な事業・臨時議会(7月14日)・・・ P 3
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4～7
- 議会のうごき・編集後記・・・・・・・・・・・・ P 8

水俣・芦北地域環境フィールドミュージアム事業
(地引網体験 7月3日 御立岬海水浴場)

6月定例議会



6月定例会

主な質疑

質

一般会計の繰越明
許費計算書20事業の
内、現時点でどれが完了し、
どれがまだ残っているのか、
進捗状況について、説明願
いたい。

答

20事業の中で、現
在5月末で完了した
ものが4事業、入札済みが7
事業、入札準備中が9事業で
ある。

質

調理場の調理器具
の処理は、どのよう
な方法を考えているのか。

答

現在使用している
調理器具の中で、ま
だ使えるものは使っていく。
ただ、機能が違う調理器具に
ついては、使うことが出来な
いので、処分を考えている。

質

調理器具納入につ
いて、指名競争入札とい
うのは考えられなかったのか。

答

入札方法には、い
ろいろあるが、今回
の契約については、指名競争
入札を採用した。

質

芦北マリンサービ
スの代表取締役、本
村等さんが副町長を辞めら
れ、現在も就任されておられ
るが、定款上問題はないか。

答

役員については、
選任ということでは、
社員以外の者から選任するこ
とを妨げないという条文があ
るので問題はない。

質

バイオディーゼル製
造モデル事業委託料の
委託先はどこか。

答

町内収集業者の中
から提案型として、
業社から提案をいただいたの
で、その1業社へ委託したい
と考えている。

質

不登校支援非常勤
講師報酬2名の雇用
とあるが、不登校の状況を教
えていただきたい。

答

現在不登校は4名、
不登校気味で欠席が3
名で、昨年度は16名であった。

質

林業振興費、森林
整備事業費で、国、
県の予算が1,400万円と
あるが、この経緯と計画はど
うなっているか。

答

間伐等森林整備促
進対策事業交付金、
基幹作業道の整備という項目
で、延長1,000m、全幅
4m、車道幅員3mを計画し
ている。これは塩浸の町道床
波線の延長上と、町道三宅線
を結ぶ森林の作業道である。

6月定例議会は、6月16日に招集され、17日までの2日間の会期で開催された。上程された議案は、平成23年度芦北町税条例の一部を改正する条例の専決処分など、承認1件、有限会社あしきたマリンサービスの経営状況の報告など報告5件、平成23年度一般会計補正予算1件、熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更ほか条例の一部改正2件、工事請負契約の締結2件、財産の取得2件、人事関係で監査委員の選任同意についてで、いずれも慎重審議の結果、原案通り可決した。

一般質問には、4議員が登壇し、執行部の考えや、対応策を問いただした。

【人事】



監査委員(有識者)
やました せいご

山下 生吾氏

(白岩地区)

《プロフィール》

平成3年から平成18年まで芦北町議会議員として活躍され、その間5年2ヶ月は議会代表としての監査委員を歴任、その後4年間は有識者としての監査委員を歴任される。

6月定例議会で7,825万6千円増額 (一般会計総額 98億4,225万6千円)

◎補正予算の主な事業(一般会計)

長寿社会づくりソフト事業	1,245千円
バイオディーゼル製造モデル事業	3,533千円
果樹風雪被害対策補助金	11,650千円
特産品の生産量増加対策事業委託料	12,881千円
作業道塩浸寒気線開設工事	11,976千円
芦北町観光PR拠点設置事業委託料	3,054千円
橋りょう新設改良工事土地購入費(宮浦野添線)	5,106千円
不登校支援非常勤講師報酬	2,400千円

第 5 回 臨 時 議 会

～梅雨前線集中豪雨災害による復旧事業費8,559千円を可決～

第5回臨時会は7月14日招集され、1日間の会期で開催した。審議内容は以下のとおり。

《専決処分の平成23年度一般会計補正予算承認について》

6月10日から22日までの梅雨前線集中豪雨による災害箇所、治山、農地、公共土木施設災害に係る測量設計業務委託料1,734千円を追加。

《平成23年度一般会計補正予算》

梅雨前線集中豪雨災害による治山事業請負費、農地、農業用施設災害復旧費の委託料、小災害復旧事業補助金、工事請負費8,559千円を追加。

以上、上程された2件について審議した結果、全会一致で原案どおり可決した。

また、芦北町農業委員会の改選により選任委員枠に4人の委員を議会から推薦した。



さかぐち えみこ
坂口恵美子氏
(新) (大川内地区)



みやはら ちよこ
宮原千代子氏
(再) (告地区)



さいもり ひさし
才守 久氏
(再) (天月地区)



みのだ まさし
蓑田 正志氏
(新) (簀瀬地区)

農業委員に
4人を推薦

一般質問

芦北町の防災計画について！



林田議員

質

3月11日、東日本大震災は未曾有の被害をもたらし、各県とも防災計画の見直しがされている。芦北町はどうか。

①本町には布田川、日奈久断層が通っており津波10mの計画も必要と思うがどうか。
②芦北町役場の耐震はどうか。また、いざという時の移設場所の確保は考えているか。



芦北町役場(本庁舎)

③伝達手段が最重要と考えるが、現在の防災無線は、屋内だけに限られ外で働いている人には伝わらない。外部スピーカーも必要と思うがどうか。火災発生時、現在放送はあるものの場所が不明確で団員も困惑している。またメールも来ているが、急を要するので団員全員に送信できないか。

④各地区のコミュニティ機能が重要だが、本町で自主防衛組織はどのようになっている、どの位あるのか。また総合での防災訓練など計画はないか。

⑤災害時、スカイドームは重要拠点と考えるがアクセス道路の浸水対策は。
⑥芦北町の節電計画はあるか。

⑦川内原発に対して何らかの検討はしているか。
⑧芦北町には沢山の温泉がある。停電時に入浴できるようになっているか。

答 町長

①本町としては熊本県の見直しに合わせて専門家等の意見を聞き、本町に合った計画を検討する。

②小中学校を優先的に、役場本庁の耐震補強は平成24年度において実施予定。移設場所については、今後検討していく。

答 総務課長

③外部スピーカーについては

既に検討に入っている。火災時の放送は、消防本部から発信しており、その都度依頼する。メール送信については消防本部のシステム上登録数に限りがあるため部長以上になっているが、受けた情報を一斉に送信できる機能があるので各分団に周知していきたい。

④本町には現在11の自主防災組織がある。町も設立に向けて積極的に支援を行ってきたい。防災訓練は現在実施時期、内容を検討中。本年度は、地震、津波を想定し専門家による講演会も検討している。

⑤浸水対策としてアクセス道路の計画はないが、芦北プラザ裏の用水と排水の分離用スライドゲートを本年度設置計画している。現在、新たな排水機場が芦北排水機場内に建設中であり、これまでの2倍の排水が可能となり、スカイドーム入り口付近の浸水対策にも効果があるものと思う。

答 建設課長

⑥節電の願いは広報あしきた6月号において全世帯に呼びかけをした。役場も行っている。

答 総務課長

⑦現在、熊本県地域防災計画検討委員会において、原発事故を含めた地域防災計画の見直しが行われている。今後、国・県の計画を見ながら芦北町地域防災計画に反映させていきたいと考えている。

答 町長

⑧自家発電設備はないが、今後整備が必要か研究をしたい。

答 総務課長

⑨新しく建設中の芦北排水機場



新しく建設中の芦北排水機場

一般質問

町長交際費は毎月 ホームページで公開を！



川尻議員

質

行政情報公開への取り組みのなかで、21年度の成果報告によると、町民・議会へ行政情報の積極的提供を行ったとあるが、私はまだ不十分と思う。その一例として、町長交際費支出については、多くの市町村が支出基準及び公開基準を定めてホームページで毎月公開している。本町もならってホームページで公開すべきではないか。

答

町長

住民の皆さん方の満足度を上げる様な取り組みをしたい。

答

総務課長

今回、芦北町交際費取扱要綱

芦北町長交際費取扱要綱
(趣旨)

第1条 この要綱は、町長又は町長を代理する者が町を代表し外部と交際をする場合に支出する経費（以下「交際費」という。）の明確化及び透明性の向上を図るため、交際費の取扱いに関し必要な事項を定めるものとする。

(支出対象)

第2条 交際費は、次の各号に掲げる個人又は団体を対象とする。

- (1) 芦北町の事務事業と直接かつ密接な関係にあるもの
- (2) 町政について顕著な功績があったもの
- (3) 災害又は事故等にあったもの
- (4) 町長が特に必要と認めるもの

(支出項目)

第3条 交際費は、次に掲げる項目について支出することができるものとする。

- (1) 特産品 町外の訪問者に対する町産品（土産品）の配布及び出張訪問時における訪問先への土産品をいう。
- (2) 香典 香典等をいう。
- (3) 謝禮 贈金、イベント等に対する謝禮をいう。
- (4) 会費 会費及び参加費をいう。
- (5) 見舞 病氣、災害、事故等に対する見舞いをいう。
- (6) 謝祝 記念式典、祭事等に対するお祝いをいう。
- (7) その他 前各号に定めるもののほか、町長が特に必要と認めた場合の支出をいう。

(支出額)

第4条 交際費の支出は、別表に便し支出するものとする。この場合において、必要最低限度の支出に努めるものとする。

(支出内容の公開)

第5条 町長は、交際費の支出について、次に掲げる事項を公開するものとする。

- (1) 支出項目 第3条に定める項目
- (2) 支出額 支出項目ごとの金額
- (3) 支出件数 支出を行った件数（特産品については、特産品を配付した件数）

(公開の方法)

第6条 前条に掲げる事項は、広報あした及び芦北町ホームページに掲載するものとする。

芦北町長交際費取扱要綱

質

他に多くの行政情報本町ホームページで見られる様にすべきではないか。

答

町長

現在、町の施策及び計画をはじめ、イベント情報など、また各種申請等掲載しており、今後も引き続き住民の皆さんの満足度を増すため各種情報の提供に努める。

質

農林水産課長が兼務であった農業委員会事務局長が本年4月1日より専任となった。その理由はないか。

答

町長

平成21年4月に実施した本町機構改革で兼務としたが、同年12月に農地法が改正され農業委員会の事務が大幅に拡大されたため兼務を解くことにした。

質

農業委員会等に関する法律の規定に基づく意見の公表、建議を積極的に行う考えはないのか。

答

町長

農業委員会の目標及びその達成に向けた活動の点検評価を実施している。町民の意見募集を行い積極的な活動を展開している。また農業委員会の意見を十分に聞き実施している。

農業委員会事務局長の専任化となった理由は！

質

農業の振興、農家所得の向上の具体策を農業委員会に諮問してはどうか。

答

町長

本町では、未来につなげる農林水産振興基本条例を制定してその諮問機関として懇話会を設けている。農業委員会の事務局も所属しているので諮問するまでもない。



農業委員会事務局

一般質問

東日本大震災に係る 被災地支援について！



寺本議員

質

被災者(地)支援については国民みんなが当事者意識をもって支えあう事が大事である。また、「自治体同士の助け合い」の考え方も大事であると思う。県内市町村の約85%が町予算による支援を行っているが、被災者(地)への町予算による支援は考えていないのか。

答 町長

町からの予算支援は考えていない。多くの町民の皆様、企業、団体そして小中高校生から多くの義援金を頂き、熊日新聞社を通じ送金している。また、人的支援として職員を2名派遣しているところである。



宮城県南三陸町役場跡周辺

各学校への木製机・椅子の導入について

質

平成19年6月定例会一般質問の答弁において、佐敷小学校の木製机・椅子については老朽化による買い替えではなく、児童生徒たちの情緒不安定やストレス等に効果があるとのことから、佐敷小学校に導入し、効果を実証し、効果を検証し各学校へ積極的に導入できるよう計画したいとの答弁が行われている。実証による効果はどうだったのか、また、学校全体の導入計画はどのようなのか。

答 教育長

効果については、研究発表会、授業参観等で学校を訪問し、児童の授業、生活態度を確認した中で、木の暖かみがあり、香りも良く児童の落ち着いた授業態度がみうけられる。また、教職員へのアンケート調査結果も同様の意見である。今後、各学校への導入計画を策定していく。

質

木製の机・椅子の導入についてはまだ使える立派な机・椅子があるのに膨大な予算を使い買い替える事こそ緊縮財政の中でも問題であり、ものを大切に使う、辛抱して使う事こそ教育の一環である。導入から4年経過しておりむしろ今後は導入されない事を望む。

答 教育長

導入計画については、木製の机・椅子の子ども達の情緒安定な経過を眺めながら策定する。



佐敷小学校教室(木製机・椅子導入)

一般質問

町長交際費の削減について！



坂本議員

質

人口が73万人で政令指定都市をめざす熊本市の市長交際費は171万円。芦北町は300万円。財政規模、人口比からみて多すぎと思うが、町長の認識は如何か。

答

町長

町長交際費については、社会通念上、妥当な範囲で必要最小限にとどめるよう、総務課長が判断して支出している。

答

総務課長

財政規模や人口比が高い低いという理由で、交際費が多いとか少ないとかは一概に比較はできないと考えている。

質

交際費の内訳をみると、金額が多いだけでなく透明性がない。明確な基準やガイドラインがあるのか。ないなら直ちに作成すべきだと思うが如何か。

答

総務課長

芦北町長交際費取扱要綱を制定した。

質

弔電の相手方について一定の基準を設け、予算は総務費でなく交際費に計上すべきと思うが如何か。

答

総務課長

弔電取扱いについては、県内の自治体それぞれであり、本町においては、全町民を対象として弔慰を表すことに変更の考えはない。

質

本年度当初予算で300万円が決まっている。思い切った節減に心がけて頂きたいが、決意のほどは如何か。

答

総務課長

常に節減を考えている。

町営住宅の建替え計画について

質

老朽化した町営住宅は、耐震、環境、衛生問題などを抱えている。立て替え計画はどのようなになっているのか。

答

建設課長

19の町営住宅があるが、このうち3住宅が建替えの計画であり、うち1住宅は建替えが済んでいる。



射場団地(建替済)

質

老朽化した住宅内の緊急を要する補修など、どのような手段で把握しているのか。予算は足りているのか。

答

建設課長

住まわれている住民の方及び班長、区長から連絡があり、その度に担当が現地を確認し対応している。補修工事等の要望には十分対応出来ていると思う。

質

芦北町は薩摩川内原発から直線で60kmの距離にある。巨大地震、津波の教訓から川内原発の事故が発生した場合の見直しが必要だと思うが如何か。

答

町長

国・県の計画を見て、町の計画に反映したいと考えている。

芦北町地域防災計画の見直しについて

藤井議長が県町村議会議長会会長に就任



藤井公明議長

6月14日に熊本県町村議会議長会臨時総会が開催され、藤井公明議長が第37代熊本県町村議会議長会会長に就任されました。

また、6月20日には全国町村議会議長会臨時総会が開催され、全国町村議会議長会理事及び町村議会議員共済会副会長並びに全国町村議会館副理事長に就任されました。

これは芦北町にとって大変名誉なことであり、今後ますますのご活躍を期待いたします。

議会のうごき

- 4月18日 広報特別委員会
- 25日 第3回芦北町議会臨時会
- 5月11日 広報特別委員会
- 16日 第36回町村議会議長・副議長研修会(東京都)(~18日)
- 23日 町村議会議長研修会(熊本市)
- 25日 水俣芦北地域振興推進協議会役員会
- 26日 熊本県町村議会議長会理事会
- 30日 水俣芦北地域振興財団理事会
- 6月 2日 全員協議会
- 10日 議会運営委員会
- 14日 熊本県町村議会議長会臨時総会
- 16日 第4回芦北町議会定例会(一般質問)
- 17日 第4回芦北町議会定例会(議案審議)・広報特別委員会
- 29日 九州各県町村議会議長会協議会(鹿児島市)
- 7月11日 常任委員長・議会運営委員長研修会(熊本市)
- 13日 水俣芦北地域振興財団理事会
- 14日 議会運営委員会・全員協議会・第5回芦北町議会臨時会
- 19日 西日本地区各県町村議会議長会協議会・全国町村議会議長会臨時総会(東京都)(~21日)
- 27日 水俣・芦北地域振興計画の推進に関する要望活動(東京都)(~28日)



就任挨拶をする藤井議長

傍聴に来てください。



今回は9月初旬からの予定です。
傍聴は、ルールさえ守っていただければ誰でもできます。

議会広報特別委員会

委員長			副委員長			委員		
宮内 道則			平松 洋一			川尻 成美		
林田 耀宏			元山 秀志			宮尾 秀行		

東日本大震災からおよそ5カ月、今だに避難者約9万人と言われています。

ここに来て自然エネルギーで強気の菅首相。外国人からの献金問題はどこに行ったやら。

私達は今、改めて感謝しなければならぬ。それは、自然の一員として生かされて生きているという事である。

漢字からでもその事が解かる。自分という字は、自然から分かれたと書きま

す。私達の体や生死は月や潮の満ち引きにも関係があります。

自然のリズムの中で生かされているということ、今こうしている間も地球は廻っています。

(林田)

編集後記

